

# 奔流成瀬

成瀬ダムをストップさせる会 事務局ニュース

発行 奥州 光吉 編集 事務局

TEL 0182-42-2311 Fax 0182-45-4870

「成瀬ダムに県費の支出を止めさせる会（仮）」

## 「成瀬ダムをストップさせる会」発足！！

農業用水を主とする多目的（水道水・発電・治水・流量の維持）ダム、成瀬ダムは計画された30年以上前と現在とでは、状況があまりにも変わり過ぎ、ほとんどダムを作る意味を持たなくなってしまいました。むしろダムをすることによって、森林・河川の広域にわたっての環境破壊、生態系への影響、受益者への負担、県財政の圧迫・借金の増大・・・ダム建設は県民にとって無意味であり、大きな負担になる。税金の無駄遣いであり、ダム建設は反対である。平成20年12月21日十文字文化センターにおいて、総勢34名の賛同者で、成瀬ダム建設反対運動の端緒を切り開く、住民監査請求を進めるための組織「成瀬ダムをストップさせる会」が発足されました。

### 多くの熱い議論が

参加者の中からは「なんでもっと早く、反対運動をおこさなかったのか」永年土地改良事業に携わってきて「一万町歩の田んぼと農家のためにやってきた、いまさら反対は無理だ」また「水稻・お米を取り巻く環境は三十年前とあまりにも変わりすぎた。ダムはムダになった」「少子高齢化・人口減少、米の生産調整が進み、ダムの必要性がなくなった」さらに「ダム建設をテコに村づくり・村おこしに必死になっている東成瀬の人達のこととも考えてやらなければ」など 2時間半の時間が足りなくなるほど、たくさんの熱い議論が交わされました。農業を営み、川と水に親しみ、農作物の生産に情熱を燃やしている方からの「**必要性の薄くなったダムに巨額の税金・県費の支出は止めさせなければならない。今の県民にとって もっと緊急に必要とされる 雇用・医療・介護・教育など 課題はたくさんある。監査請求をし、駄目ならば 県費支出差し止めの訴訟 を起こし、ダム建設反対の運動を展開しよう。**」との意見を全体で確認しました。

12月25日開催された一回目の世話人会では、会の名称は「ダム建設は県費でも国費でも反対だ」との意見があり「成瀬ダムをストップさせる会」として発足を確認しました。役員と各旧市町村から世話人を選出し、世話人会を逐次開催し、課題や問題を話し合うことにしました。当面一人でも多くの人に、一つでも多くの市民団体・運動の方々に訴え、広く「請求人」募ることにし、会報を発行し、運動を展開することにしました。

### 第一回世話人会で話し合ったこと

会の名称について、役員は代表に 奥州光吉（0182-44-5137）事務局 高橋佳紀（0182-45-4870）熊沢文雄（0182-42-2311）で設置し、顧問・副代表・会計・世話人を確認しました。会費は任意の口数で、一口 1,000円とし、会報を 今は小さな流れですが皆さんの力を集めて 大きな力強い流れにしようと「奔流成瀬」としました。既に 一人で 27名の署名を集めた方がいます。

今後の日程 住民監査請求(1月末頃) 審査(二か月位) 公費差し止め請求(結論が出て一か月以内)  
便利で 広く 格安な 事務所を探しています。心当たりの方 連絡をお願いします。